



フィンランド

つうしん



南小岩第二小学校

福岡 洋美

令和4年9月22日

No. 25

フィランドの学校で、ボランティアをしています。このお便りでは、私が発見したことや経験したことをお伝えしていきます。

友達^{ともだち}ができました！小学生^{しょうがくせい}の子供^{こども}たちです。
お互い^{たが}、第一言語^{だいいちげんご}ではない英語^{えいご}でのコミュニケーションなので言いたいことが伝わらない時^{とき}もあります。けれど、「仲良^{なかよ}になりたい」「もっとたのしく遊びたい^{あそびたい}」ので、言葉^{ことば}を言い直したり、知^しっている単語^{たんご}をどんどん使^{つか}ったりしながら交流^{こうりゅう}しています。



外^{そと}で遊ぶ時^{あそ}にたくさんおしゃべりをします。この前^{まえ}フリスビーで遊^{あそ}んでいた時^{とき}に言われた言葉^{ことば}です。

キャッチできなかった時^{とき}

“So close!!” (すごくおしかったね!!)

さわったけど、キャッチできなかった時^{とき}

“You could touch☺” (タッチできていたね!!)

キャッチできた時^{とき}

“You are really nice!” (本当にすごいね!)



遊^{あそ}んでいる時^{とき}に出てくるのは、遊び^{あそ}に夢中^{むちゅう}なので、簡単^{かんたん}な英語^{えいご}ばかりです。だからこそ、ストレー
トに伝わ^{つた}ってくるのかもしれない。褒める言葉^ほや
応援^{おうえん}する言葉^{ことば}をたくさん伝えてくれるので、遊び^{あそ}
がもっともっとたのしく感じています。

